Airio 取扱説明書

■ Airioについて

- Airio は FlashAir 評価ボードです。
- FlashAir の GPIO 機能を使用して、ブラウザからフルカラーLED を駆動したり、スイッチの値を取得することが可能です。
- Airio を SD カードシールドとして使用することで、FlashAir と Arduino を接続することが可能です。

■ 奥付

2014/11/02 第 1 版第 1 刷発行

著者/発行: 余熱

連絡先: yone2.net@gmail.com

URL: http://yone2.net/

印刷: 近所のコンビニ

■ 注意事項

- 本製品には FlashAir は含めれておりません。別途お買い求め頂く必要があります。
  FlashAir は GPIO 機能が備わっている Class10 のタイプを使用してください。
- 本回路基板を組み立てるには電子工作や電子回路、ソフトウエアについての一般的な知識や工作環境などが必要です。
- 本製品は学習用の基板です。工業製品への組み込みなど、用途外の使用はご遠慮ください。また、本製品によって生じた損害などについては責任を負いかねます。
- 本製品の仕様は予告なく変更になる場合があります。ご注意ください。
- 本マニュアルは、内容について絶対の保証をするものではありません。
- 本製品は（株）東芝の製品ではありません。同社への問い合わせはご遠慮ください。

■ サポートについて

本製品は全品テスト後出荷していますが、万一不良があった場合には、メールにてご連絡ください。

下記のページにて、回路図、サンプルプログラムの配布などを行っています。

```
http://yone2.net/
```

また、FlashAir の情報については、開発者サイトの情報なども適宜参照してください。

```
https://flashair-developers.com/
```

■　GPIO機能を使用したLEDチカチカ/SW入力

FlashAir は購入時には GPIO 機能が動作しないようになっています。

SD カードの ¥SD_WLAN¥CONFIG ファイルに、下記の一文を追加します。

```
IFMODE=1
```

これで GPIO 機能が有効になりました。サポートページのサンプル HTM ファイルを SD_WLAN に配置することで、FlashAir を用いた GPIO 機能を利用することができます。

■　Arduinoとの接続

Airio と Arudino を接続することで、Airio を SD カードシールドとして利用することができます。

- 8pin ピンヘッダ(JP1)、3pin2 列ピンソケット(JP2)を実装します。
- 裏面の SJ1 をカッターなどでパターンカットします。
  (JP3 にジャンパピンを実装し、後から戻すことが可能)
- SW1 を L 側に固定します。
- チップセレクトは 4pin です。
- LED は Arduino からコントロールすることが出来ます。(赤:3pin, 緑:5pin, 青:6pin)